

質問者



早瀬 武臣 議員

問

命の水を守る

河川の水質浄化を有効な水質浄化対策として下水道と合併浄化槽の設置があり、下水道工事の進展状況によつては、合併浄化槽の早期設置を啓蒙、推進を図り、松前の命というべき水を守るため、将来を見据えた長期且つ慎重な展望と計画が必要と考えます。下水道工事の現状と今後の計画、特に岡田、北伊予地区の着工と完成はいつか。又現在の浄化センターの容量で処理可能かどうか。

答

河川の水質浄化の促進
答弁 白石町長

河川の水質汚濁の主な原因の一つとして、家庭排水が考えられます。この汚濁を防ぐために、公共下水道の整備と合併処理浄化槽を設置することにより、水質の浄化を促進しているところです。下水道工事の進捗状況ですが、昭和62年に着手し、現在は赤原、北黒田地区での汚水管布設工事を行っています。浄化センターが供用開始しており、現在筒井、浜、北黒田の一部を処理区域に指定し、現在普及率10%になったところです。今後の整備計画は、平成15年1月31日に認可区域を当初計画の90haから177haに拡大し、おおむね市街化区域が整備される計画となり、この整備が平成21年度ごろの予定です。岡田、北伊予地区はその後の着工となり、現段階で完成の時期を明確にできません。現在の浄化センターの容量は、全体計画では町全体を処理計画区域としています。



現在一部施設が完成しており、北伊予、岡田区域の整備拡大に伴って、順次増設を図ります。町としては、公共下水道事業は健全財政を保ちながら早期の完成を目指して推進を図っていきたくと考えています。下水道と合併浄化槽の比較ですが、下水道は地下水への浸透はありません。合併浄化槽は処理水が河川や水路に放流されますが、ほとんど三方張りの水路になっており地下に浸透する量はわずかであり、地下水への影響は現段階では少ないと考えています。

文教厚生関係

主な事業

学校・幼稚園の遊具更新及び修繕
松前中学校管理教棟備品購入

幼稚園就園奨励補助金追加
埋蔵文化財試掘調査2件
文化センター15周年記念事業（劇団「四季」公演）
給食センター光熱水費追加

審査内容の主なもの

質問 学校施設の日常点検、定期点検はどうしているか。

答弁 日常点検は教頭先生が毎日巡回しておこなっています。定期点検は、これまでの3年に1回から、2年に1回に期間を短縮して実施します。

質問 幼稚園の就園奨励補助金の内容は。

答弁 町民税の課税状況が基準以下の、幼稚園児の保護者の経済的負担を軽減する目的で支出するものです。

質問 埋蔵文化財試掘調査委託料の補正理由は何か。

答弁 町内8箇所の埋蔵文化財包蔵地内に、一般住宅を建設する際必要な遺物・遺構の有無を調査するもので、当初見込み件数以上に必要になったものです。

質問 劇団四季の公演回数は何回で時期はいつか。

答弁 公演は1回で、来年1月20日を予定しています。

質問 給食センター光熱水費は、設計段階で試算していなかったのか。

答弁 電気料は基本料のみの計上で、使用料が計上されていなかったこと。水道料は、洗浄のための水量が見込みより多く必要であったものです。



小学校遊具